

平成 28 年度

武佐 学校便り

武佐小学校 2 月号

2 月 1 日 発行

残り少ない時間を大切に ～ 至誠を貫く

校長 佐々木克博

3 学期が始まって 2 週間が過ぎ、閉校まで 2 ヶ月を切りました。

「あー、もう少しで終わるのか」と思うと、普段の何気ない事さえも感慨深く感じます。3 学期の始業式で歌った校歌もその一つでした。当時は、どんな想いでこの歌詞がつけられたのだろうと考えると、一つ一つの言葉が心に響いてきます。体育館に掲げられている校歌は 2 番までしかありませんが、3 番があることを覚えていますか。3 番は「至誠勤勉健康は・・・」という出だしで始まります。小中学校の校歌としてつけられているため、少し難しい表現が多いですが、至誠とは“きわめて誠実なこと”、“まごころ”ということです。

私は、この「至誠」という言葉から 2 人の人物を連想します。1 人は二宮尊徳です。昔の小学校には薪を担いだ尊徳像がよく見られました。少しの時間も惜しんで勉強した「勤勉」のイメージが強いのですが、彼は「世の中は知恵があっても学があっても、至誠と実行がなければ事は成らない。」として至誠の大切さを説きました。

もう 1 人は北海道には馴染みが薄いのですが、明治維新の指導者たちを育てた幕末の吉田松陰です。「至誠にして動かざるものは未だこれあらざるなり」といった松陰は、普段の生活の中で“至誠を貫く”ことこそが最も大切であると説きました。至誠を貫くとはどういうことでしょうか。彼は、「勉強や掃除・草取りなど、普段やらなければならないことを、真剣に、本気で、誠意を持ってやること」と言っています。それが自分の良さや個性を伸ばし自分を高めることにつながり、自分の役割をしっかりと果たすことが世のため人のために貢献することになると言うのです。

日常の些細なことを、本当に真剣にやる。これは簡単なようですが大人でも難しいことです。朝の挨拶、人の話をきちんと聞く、係や当番の仕事……。本当に心を込めて一生懸命にできているだろうか。校歌制定時の昭和 6 年、どんな想いで「至誠」という言葉を入れたのかは推測するしかありません。しかし、残りの 2 ヶ月、毎日の小さな事にも心を込めて一生懸命取り組み、武佐っ子として有終の美を飾って欲しいと願っています。

2月の主な行事予定

- | | |
|------------------------|---------------------------|
| 6 日 (月) 全校朝会 定例職員会議 | 17 日 (金) 広陵中体験入学 9:25～ |
| 7 日 (火) 広陵中保護者説明会 | 20 日 (月) 参観日⑤ |
| 9 日 (木) 学力 (CRT) テスト | 21 日 (火) 広陵中体験入学 (予備日) |
| 10 日 (金) 漢検 ALT 学習 | 22 日 (水) 東小との交流会 |
| 11 日 (土) 建国記念の日 | 第 2 回保護者説明会東小
(会場: 東小) |
| 13 日 (月) 年度末反省会議 | 23 日 (木) 移動巡回図書 |
| 14 日 (火) 冬季スポーツ大会 全校給食 | 27 日 (月) PTA 合同定例会議 |
| 15 日 (水) 年度末反省会議 | |

3学期スタートしました。



3学期がスタートして2週間あまりたちました。3学期は1・2学期に比べて1番短い学期ですが、学年の締めくくりであると同時に、次の学年に向かっての準備をする時期でもあります。今学期も子どもたち一人一人の持てる力を発揮し活躍していけるよう職員一

同、頑張りたいと思います。また、PTAの皆様をはじめ地域の皆様のご理解とご協力をいただきながら、さらに充実した教育活動となるよう努めてまいりますので、どうぞ宜しくお願い致します。

冬休み作品展(1/18~1/27)

1月18日(水)から、子どもたちが冬休みの間に作った力作が玄関前の廊下に展示されていました。

作品を見ると、つい触りたくなる作品や完成度が高い作品など様々です。今回提出された作品の中から数点は町の作品展に向けて提出されます。



(展示期間：中標津小中学生総合作品展 2月3日~9日まで、しるべっと)

スケート学習(体育の学習)

今年も運動公園のスケートリンクまでバスでいき学習してきました。全部で3回、1日は寒い日もありましたが、残り2日は、青空に恵まれた学習となりました。どの子も上手になりました。スケート学習の最後の日、レクレーションをして今年度のスケート学習を終えました。2月に入ると、今度は歩くスキーが始まります。「学びと遊びの森」やグラウンドなど組み合わせ、いろいろなコースを滑ります。ウィンタースポーツを満喫しています。



プレゼント

上武佐計根別線の防雪棚を工事していました東星渡部建設様が、施工する地域への社会貢献活動の一環として武佐小学校が選ばれ、子どもたちが喜んでもらえるものとして今回、雪山を製作していただきました。また、ソリも数台遊べるようにと寄付していただきました。



子どもたちは、それを手にソリ滑りをして楽しみました。閉校の年に思いもよらないプレゼントをいただきました。

